

「77医療応援私募債(寄付型)」の受託・引受について(株式会社東配) ～医療機関や医療従事者への活動をサポートします～

このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、株式会社東配が当行の保証により発行する下記の無担保社債を受託・引受いたしましたので、お知らせいたします。

本件は私募債発行に際し、当行が発行企業から受け取る手数料の一部で、地域の医療機関に必要な物品を寄贈する「77医療応援私募債(寄付型)」を受託・引受したものです。

当行では、今後とも積極的な資金供給に加え、お取引先企業とともに、新型コロナウイルス感染症に最前線で立ち向かう地域の医療機関および医療従事者への支援に取り組んでまいります。

記

発行企業 : 株式会社東配(本社: 仙台市若林区、代表取締役: 渡辺 誠治)
業 種 : 運送業
保 証 : 当行100%保証
発 行 日 : 2021年7月30日
期 間 : 7年
発行金額 : 30百万円
資金使途 : 設備資金

～発行企業概要～

当社は1970年創業の低温食品運送業者であり、市場、問屋および量販センター等への配送を手掛けています。また、東日本を中心に7カ所の低温センターを有しており、食の安心・安全をテーマに物流網を拡大してきました。

現在では、大手メーカー様など約1,000社に支持される物流ネットワークを展開しており、多くのお客さまから利便性や信頼性について高い評価を受けています。これからも変化し続ける食のライフスタイルや物流トレンドに敏感に対応しながら、常に消費者の「笑顔へ続く、食の架け橋」となる最適な物流ソリューションを提供していきます。

当社は、今回の「77医療応援私募債(寄付型)」の発行を通じて、地域医療を支援するために発行手数料の一部を活用する予定です。

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以 上

